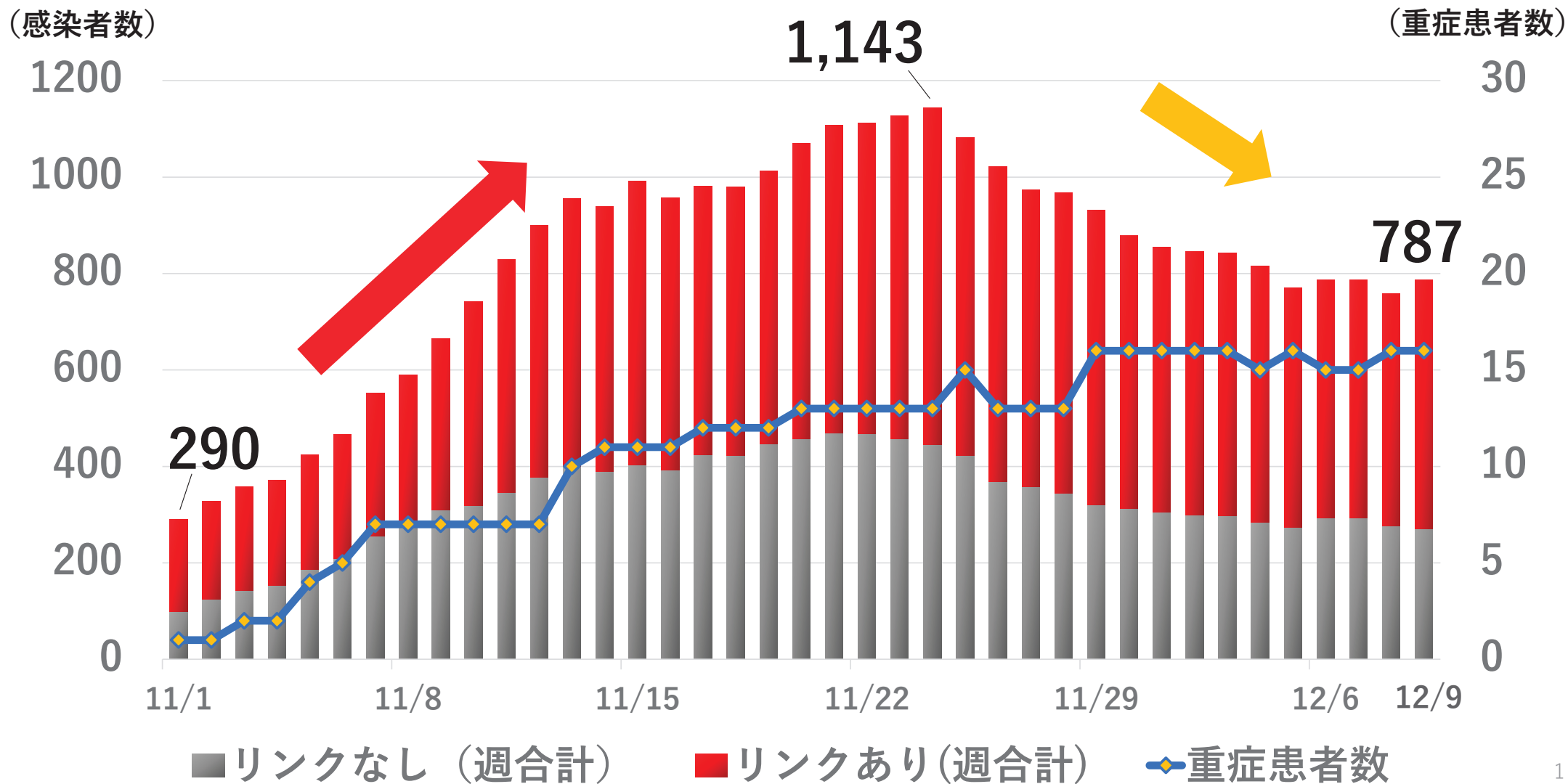


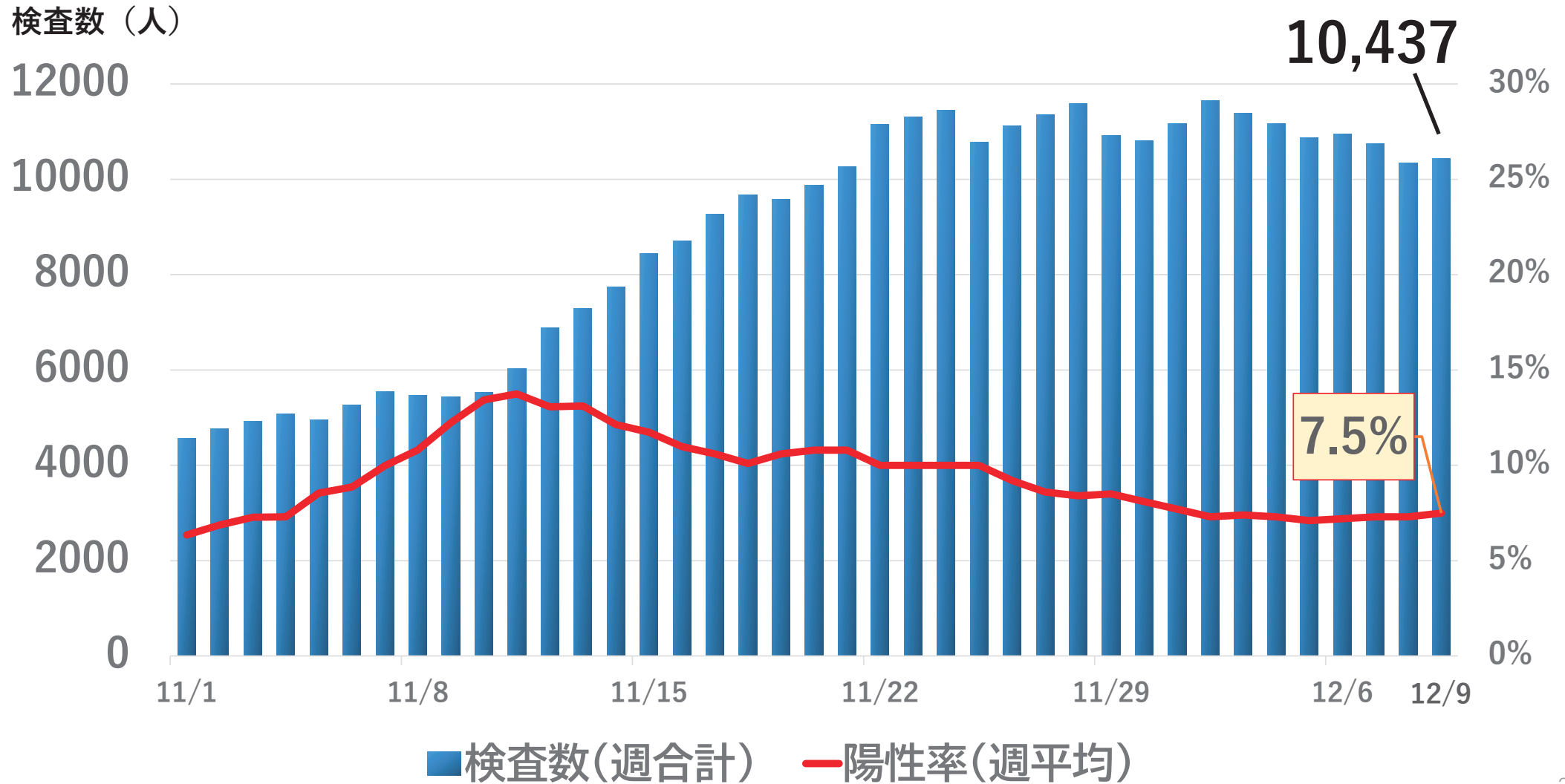
札幌市の感染状況について

令和2年12月10日
札幌市保健所

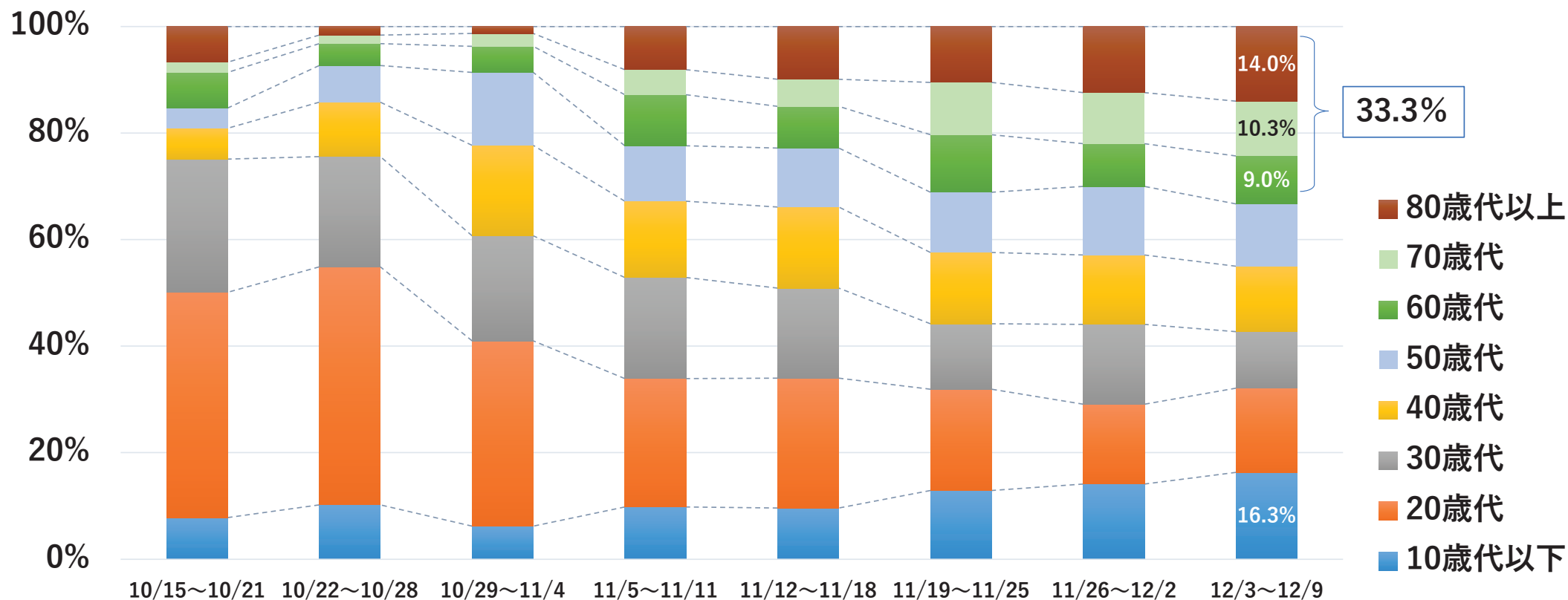
新規感染者数と重症患者数の推移



市内検査数と陽性率の推移



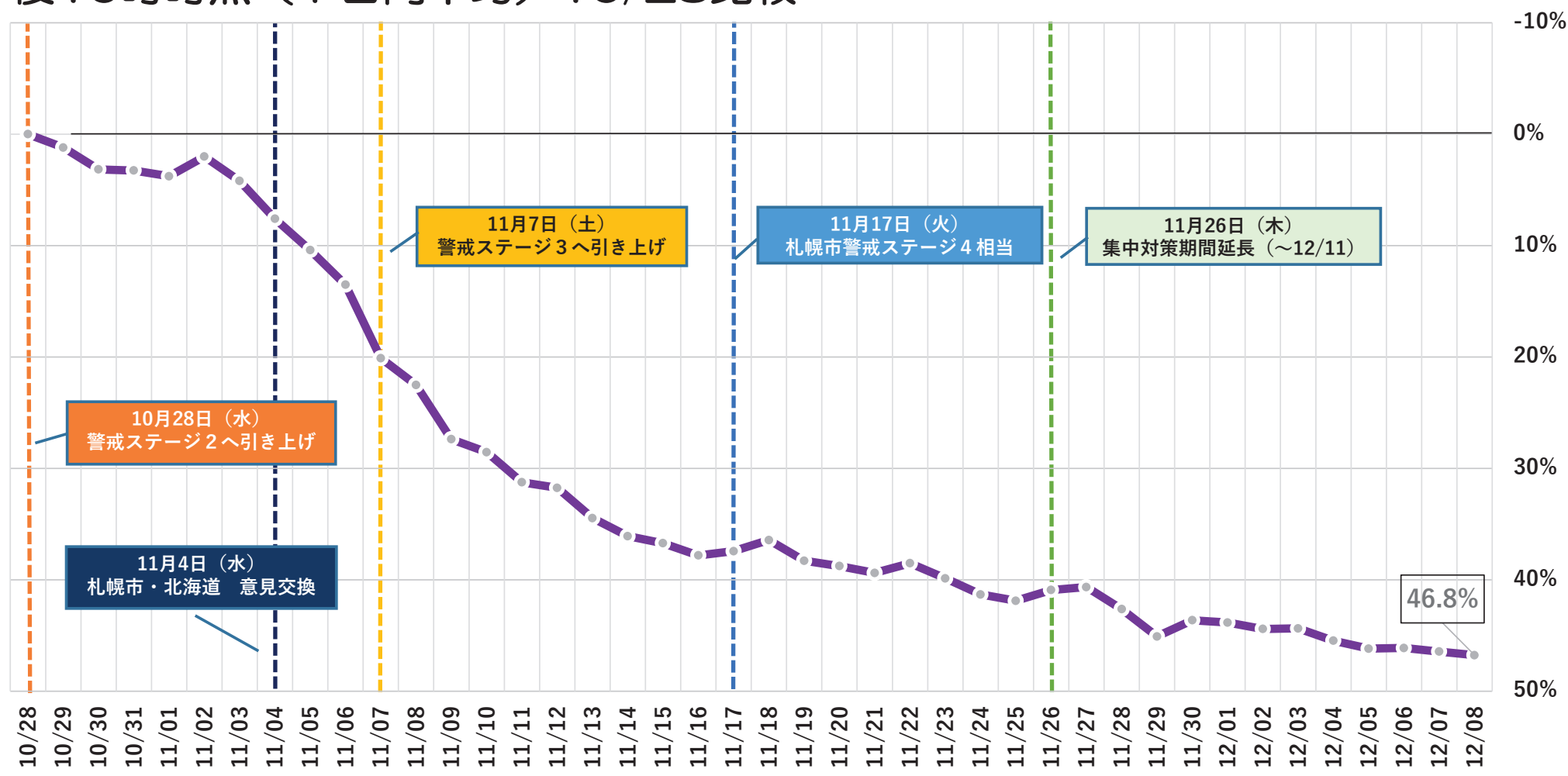
市内年齢別感染者数の割合



➤ 重症化リスクの高い高齢者の感染者増による医療機関への負荷増大に備えなければならない

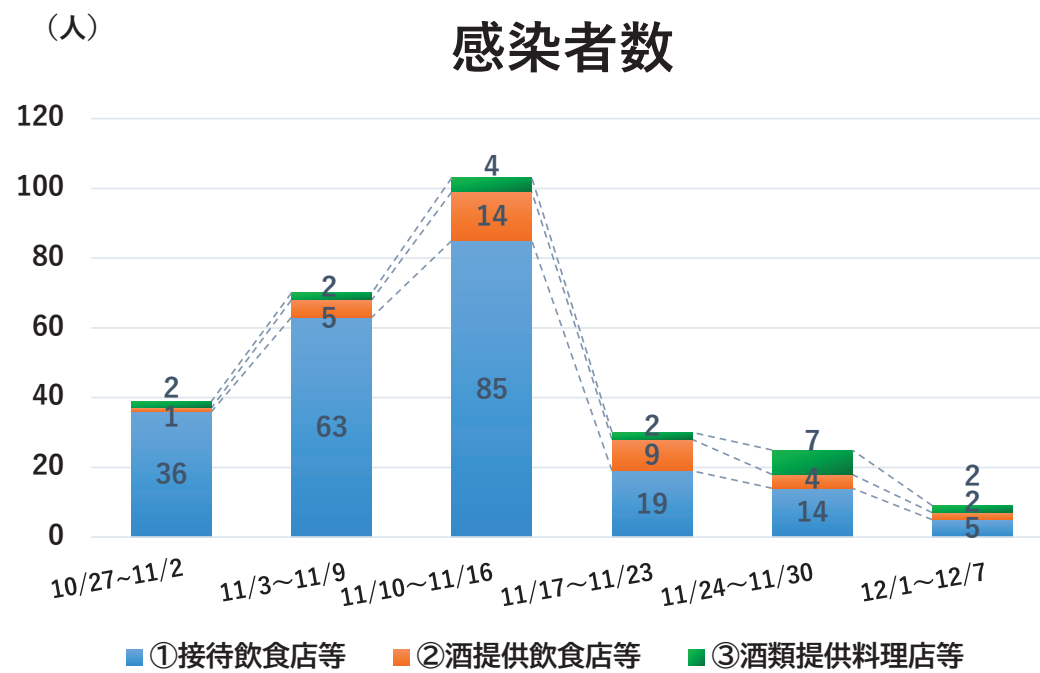
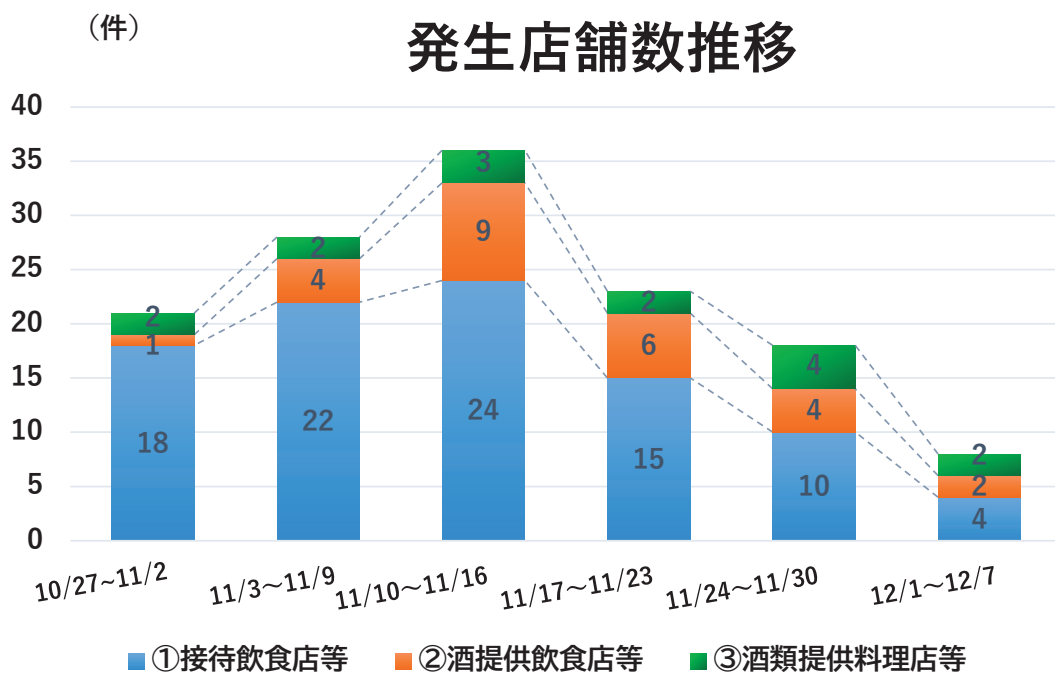
警戒ステージ2以降の人流の削減率（すすきの）

午後10時時点（7日間平均） 10/28比較



※人流はAgoop社提供データを元に作成

営業時間短縮等要請施設における感染状況

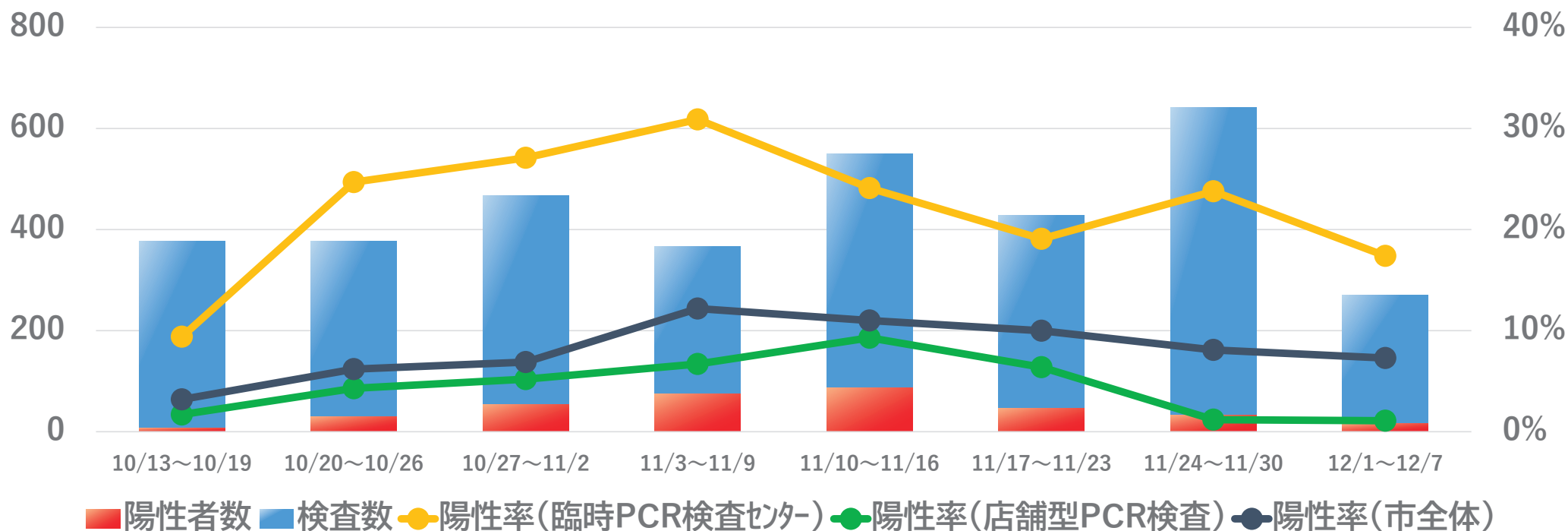


※ ①ニュークラブ、ホストクラブ等 ②バー、ナイトクラブ等 ③居酒屋、ラーメン店、そば屋等

➤ 11月後半から感染者は減少に転じており、感染の拡大傾向は落ち着きをみせているが、再び増加に転じることを防がなければならない

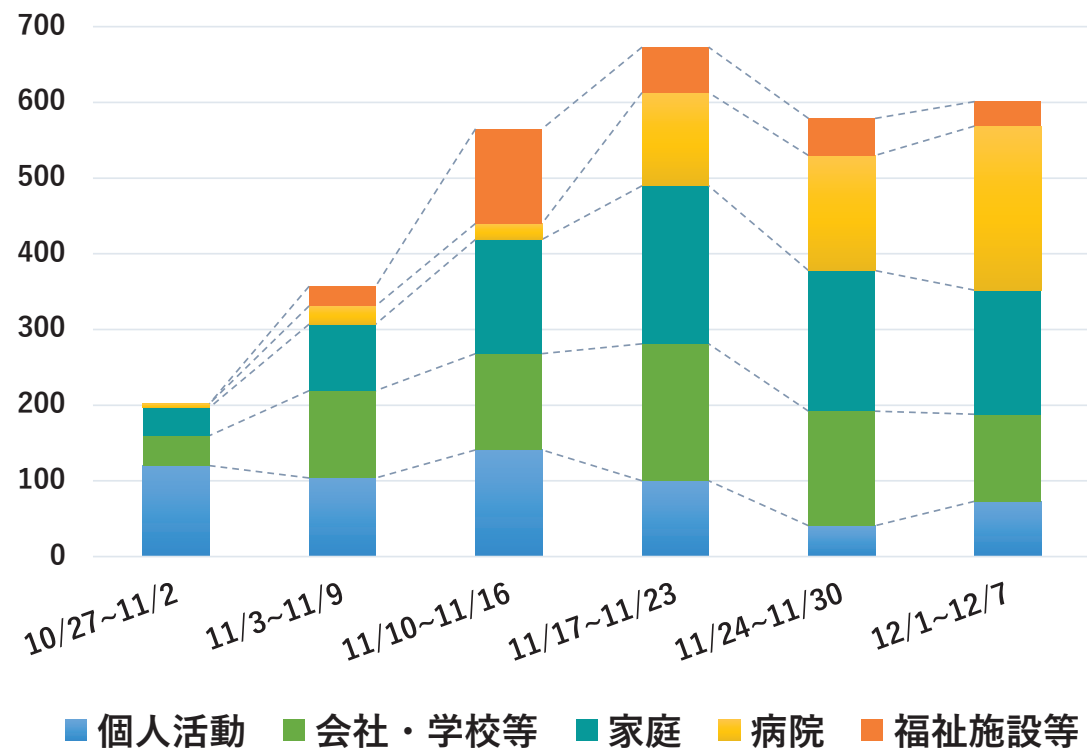
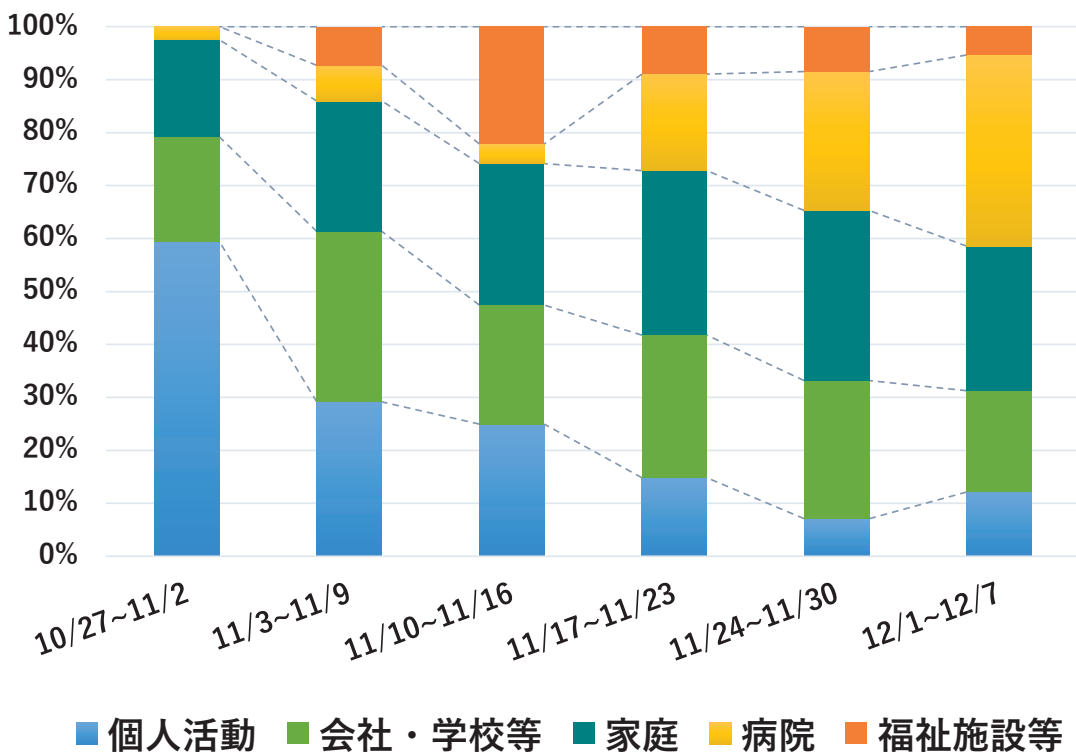
すすきの地区の重点的検査の状況

※臨時PCR検査センター及び店舗型PCR検査での検査数・陽性者数の合計



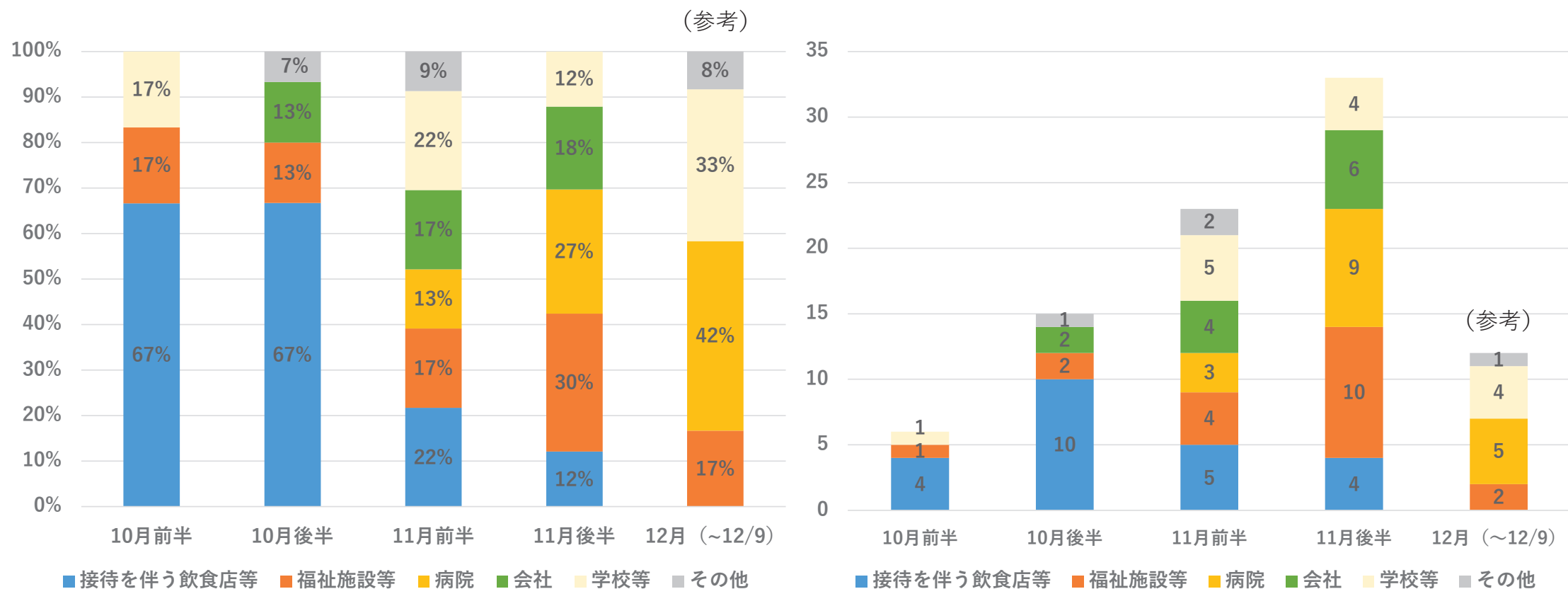
➤ 陽性者数は減少しているが、臨時PCR検査センターの陽性率はやや高い傾向であり、重点的検査により、引き続き感染状況を警戒していく必要がある状況

市内新規感染者（リンクあり）の感染経路



➤ 個人活動が減少した一方、会社、学校、家庭、病院等を経路とする感染が増えており、市中感染の広がりがみられる状況

市内集団感染事例（10月～）



➤ 11月に入り、接待を伴う飲食店等の発生件数が減少。一方、病院や福祉施設等での件数増により、介助を要する方が入院する医療機関で受入病床が抑制されるなど、医療体制のひっ迫した状況が続いている